

2017(平成29)年度 決算書

公益財団法人和歌山県人権啓発センター

貸借対照表

2018(平成30)年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	9,876,557	8,227,500	1,649,057
未収金	4,200	4,200	0
立替金	381	0	381
流動資産合計	9,881,138	8,231,700	1,649,438
2 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	31,199,478	23,642,334	7,557,144
公益事業準備金	1,640,800	1,354,598	286,202
特定資産合計	32,840,278	24,996,932	7,843,346
固定資産合計	62,840,278	54,996,932	7,843,346
資産部合計	72,721,416	63,228,632	9,492,784
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	3,080,788	1,834,054	1,246,734
預り金	500,651	243,077	257,574
流動負債合計	3,581,439	2,077,131	1,504,308
2 固定負債			
退職給付引当金	34,815,455	32,511,406	2,304,049
固定負債合計	34,815,455	32,511,406	2,304,049
負債合計	38,396,894	34,588,537	3,808,357
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
和歌山県出捐金	30,000,000	30,000,000	0
賛助会員受取会費	1,640,800	1,354,598	286,202
指定正味財産合計	31,640,800	31,354,598	286,202
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(1,640,800)	(1,354,598)	(286,202)
2 一般正味財産	2,683,722	△2,714,503	5,398,225
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	34,324,522	28,640,095	5,684,427
負債及び正味財産合計	72,721,416	63,228,632	9,492,784

正味財産増減計算書

2017(平成29)年4月1日から2018(平成30)年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	31,500	31,500	-
② 受取会費			
受取会費振替額	1,543,798	1,768,303	△224,505
③ 受取補助金等			
受取県補助金	58,279,902	55,373,658	2,906,244
受取県委託金	15,355,332	17,013,080	△1,657,748
受取国委託金	300,667	295,207	5,460
④ 雑収益			
受取著作権料	37,800	0	37,800
受取利息	2,398	4,144	△1,746
雑収益	454,450	327,061	127,389
経常収益合計	76,005,847	74,812,953	1,192,894
(2) 経常費用			
① 事業費	65,421,360	65,932,340	△510,980
給料手当	35,334,226	34,271,965	1,062,261
社会労働保険	4,789,586	5,215,442	△425,856
福利厚生費	43,270	44,860	△1,590
退職給付費用	2,304,049	1,914,246	389,803
報酬	1,575,600	1,561,200	14,400
報償費	2,129,000	2,456,210	△327,210
旅費	293,396	494,350	△200,954
消耗品費	2,092,343	1,793,285	299,058
燃料費	27,891	34,609	△6,718
印刷製本費	2,222,370	1,187,040	1,035,330
光熱水費	192,558	218,613	△26,055
修繕料	46,213	0	46,213
通信運搬費	646,676	918,901	△272,225
広告料	0	642,600	△642,600
手数料	41,957	40,664	1,293
委託料	8,329,472	9,352,910	△1,023,438
使用料及び賃借料	5,163,253	5,622,445	△459,192
公課費	180,500	163,000	17,500
雑費	9,000	0	9,000

② 管理費	10,439,357	10,426,574	12,783
給料手当	6,229,063	6,197,868	31,195
社会労働保険	1,000,792	1,001,563	△771
福利厚生費	14,076	14,076	-
旅費	146,008	248,626	△102,618
消耗品費	177,583	515,349	△337,766
燃料費	7,959	14,136	△6,177
光熱水費	54,947	89,293	△34,346
修繕料	13,187	20,196	△7,009
通信運搬費	155,355	140,003	15,352
手数料	58,304	93,624	△35,320
自動車損害保険料	104,570	77,740	26,830
委託料	32,400	32,400	-
使用料及び賃借料	2,351,512	1,851,800	499,712
負担金	59,900	64,900	△5,000
公課費	19,600	65,000	△45,400
雑費	14,101	0	14,101
経常費用合計	75,860,717	76,358,914	△498,197
評価損益等調整前当期経常増減額	145,130	△1,545,961	1,691,091
基本財産評価損益等	0	0	-
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	145,130	△1,545,961	1,691,091
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取県補助金	5,253,095	7,184,543	△1,931,448
経常外収益合計	5,253,095	7,184,543	△1,931,448
(2) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	
当期経常外増減額	5,253,095	7,184,543	△1,931,448
当期一般正味財産増減額	5,398,225	5,638,582	△240,357
一般正味財産期首残高	△2,714,503	△8,353,085	5,638,582
一般正味財産期末残高	2,683,722	△2,714,503	5,398,225
II 指定正味財産増減の部			
① 受取会費	1,830,000	1,940,000	△110,000
② 一般正味財産への振替額	△1,543,798	△1,768,303	224,505
当期指定正味財産増加額	286,202	171,697	114,505
指定正味財産期首残高	31,354,598	31,182,901	171,697
指定正味財産期末残高	31,640,800	31,354,598	286,202
III 正味財産期末残高	34,324,522	28,640,095	5,684,427

正味財産増減計算書内訳表

2017(平成29)年4月1日から2018(平成30)年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的	法人	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	31,500	0	-	31,500
② 受取会費				
受取会費振替額	1,543,798	0	-	1,543,798
③ 受取補助金等				
受取県補助金	47,840,545	10,439,357	-	58,279,902
受取県委託金	15,355,332	0	-	15,355,332
受取国委託金	300,667	0	-	300,667
④ 雑収益				
受取著作権料	37,800	0	-	37,800
受取利息	2,398	0	-	2,398
雑収益	309,320	145,130	-	454,450
経常収益合計	65,421,360	10,584,487	0	76,005,847
(2) 経常費用				
① 事業費	65,421,360	0	0	65,421,360
給料手当	35,334,226	-	-	35,334,226
社会労働保険	4,789,586	-	-	4,789,586
福利厚生費	43,270	-	-	43,270
退職給付費用	2,304,049	-	-	2,304,049
報酬	1,575,600	-	-	1,575,600
報償費	2,129,000	-	-	2,129,000
旅費	293,396	-	-	293,396
消耗品費	2,092,343	-	-	2,092,343
燃料費	27,891	-	-	27,891
印刷製本費	2,222,370	-	-	2,222,370
光熱水費	192,558	-	-	192,558
修繕費	46,213	-	-	46,213
通信運搬費	646,676	-	-	646,676
広告料	0	-	-	0
手数料	41,957	-	-	41,957
委託料	8,329,472	-	-	8,329,472
使用料及び賃借料	5,163,253	-	-	5,163,253
公課費	180,500	-	-	180,500
雑費	9,000	-	-	9,000

② 管理費	0	10,439,357	0	10,439,357
給料手当	-	6,229,063	-	6,229,063
社会労働保険	-	1,000,792	-	1,000,792
福利厚生費	-	14,076	-	14,076
旅費	-	146,008	-	146,008
消耗品費	-	177,583	-	177,583
燃料費	-	7,959	-	7,959
光熱水費	-	54,947	-	54,947
修繕料	-	13,187	-	13,187
通信運搬費	-	155,355	-	155,355
手数料	-	58,304	-	58,304
自動車損害保険料	-	104,570	-	104,570
委託料	-	32,400	-	32,400
使用料及び賃借料	-	2,351,512	-	2,351,512
負担金	-	59,900	-	59,900
公課費	-	19,600	-	19,600
雑費	-	14,101	-	14,101
経常費用合計	65,421,360	10,439,357	0	75,860,717
評価損益等調整前当期経常増減額	0	145,130	0	145,130
基本財産評価損益等	0	0	-	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	0	145,130	0	145,130
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
受取県補助金	5,253,095	0	0	5,253,095
経常外収益合計	5,253,095	0	0	5,253,095
(2) 経常外費用				
経常外費用合計	0	0	0	0
当期経常外増減額	5,253,095	0	0	5,253,095
当期一般正味財産増減額	5,253,095	145,130	0	5,398,225
一般正味財産期首残高	-	-	-	△2,714,503
一般正味財産期末残高	-	-	-	2,683,722
II 指定正味財産増減の部				
① 受取会費	1,830,000	-	-	1,830,000
② 一般正味財産への振替額	△1,543,798	-	-	△1,543,798
当期指定正味財産増加額	286,202	0	0	286,202
指定正味財産期首残高	-	-	-	31,354,598
指定正味財産期末残高	-	-	-	31,640,800
III 正味財産期末残高	-	-	-	34,324,522

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）による。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理については、税込法による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	30,000,000	0	0	30,000,000
その他積立預金	0	0	0	0
小計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	23,642,334	7,557,144	0	31,199,478
公益事業準備金	1,354,598	1,830,000	1,543,798	1,640,800
小計	24,996,932	9,387,144	1,543,798	32,840,278
合 計	54,996,932	9,387,144	1,543,798	62,840,278

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	30,000,000	(30,000,000)	(0)	(0)
小計	30,000,000	(30,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	31,199,478	(0)	(0)	(31,199,478)
公益事業準備金	1,640,800	(1,640,800)	(0)	(0)
小計	32,840,278	(1,640,800)	(0)	(31,199,478)
合 計	62,840,278	(31,640,800)	(0)	(31,199,478)

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
地方債			
第113回			
大阪府公募公債	30,000,000	30,038,790	38,790

5 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交 付 者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
公益財団法人和歌山県人権啓発センター運営事業補助金	和歌山県	0	63,532,997	63,532,997	0	—

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
自主事業実施による指定解除額	1,543,798
合 計	1,543,798

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	32,511,406	2,304,049	-	-	34,815,455

財産目録

2018(平成30)年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	6,840
預金	普通預金 紀陽銀行県庁支店	運転資金として	9,869,717
		<現金預金計>	9,876,557
未収金	和歌山職業能力開発促進センター	講師謝金	4,200
立替金		29年度概算労働保険料	381
流動資産合計			9,881,138
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券	第113回大阪府公募公債	満期保有目的 利息を公益目的事業に使用	30,000,000
特定資産			
退職給付引当資産	定期預金 紀陽銀行県庁支店	職員の退職金支払いの財源として 積み立てている	31,199,478
公益事業準備金	普通預金 紀陽銀行県庁支店	公益目的事業執行のための備品購入 及び事業資金として積み立てている	1,640,800
固定資産合計			62,840,278
資産合計			72,721,416
(流動負債)			
未払金	日本年金機構 和歌山県 (株)キャリア・ブレスユー 白光印刷(株) その他	2月から3月分社会保険料 運営補助金の返還 3月分人材派遣料 センターだより「E. L. F.」64号製作委託料	694,147 560,003 438,575 408,240 979,823
		<未払金計>	3,080,788
預り金	職員 職員 職員他	社会保険料 住民税 源泉所得税	329,313 111,900 59,438
		<預り金計>	500,651
流動負債合計			3,581,439
(固定負債)			
退職給付引当金	職員	職員5名に対する退職金支払いに備えたもの	34,815,455
固定負債合計			34,815,455
負債合計			38,396,894
正味財産			34,324,522